

2023年度第1四半期報告



オリックス生命保険株式会社

オリックス生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、社長:片岡 一則)の2023年度第1四半期決算(2023年4月1日～2023年6月30日)を、以下のとおりお知らせします。

1. 契約の状況

◆新契約(個人保険)の状況

(単位:千件、億円)

	2021年度 第1四半期		2022年度 第1四半期		2023年度 第1四半期	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約件数	93	92.2%	80	86.3%	51	63.8%
新契約年換算保険料	78	95.7%	73	93.9%	61	84.3%
新契約高	2,715	84.8%	2,053	75.6%	2,211	107.7%

2023年5月に米ドル建終身保険の保険料率を改定するなど第一分野の販売を強化したことから、新契約高が前年同期比107.7%となりました。新契約件数と新契約年換算保険料は、2022年4月に発売した「医療保険キュア・ネクスト」の販売が今期は減少したことなどから、前年同期に比べ減少する結果となりました。

◆保有契約(個人保険)の状況

(単位:千件、億円)

	2021年度末		2022年度末		2023年度 第1四半期末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
保有契約件数	4,882	101.9%	4,895	100.3%	4,876	99.6%
保有契約年換算保険料	3,323	103.7%	3,378	101.6%	3,402	100.7%
保有契約高	142,622	101.2%	141,185	99.0%	141,987	100.6%

保有契約年換算保険料と保有契約高は、第一分野の販売を強化し、終身保険の保有が増加したことなどにより、前年度末に比べ伸展しました。保有契約件数は、医療保険などの減少により、前年度末比99.6%となりました。

2. トピックス

- 2023年4月 ・ ペット保険を通信販売で取扱開始
- 2023年5月 ・ 米ドル建終身保険「Candle」「Candle Wide」の保険料率改定
(「Candle Wide」は、「US RISE」と「Bright」にペットネームをリニューアル)
- 2023年7月 ・ 健康医療相談サービスにおいて「管理栄養士との予約電話相談サービス」を開始

3. 収支・資産等の状況

◆収支・利益・資産

(単位:億円)

	2021年度 第1四半期		2022年度 第1四半期		2023年度 第1四半期		2022年度
		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
保険料等収入	1,068	104.4%	1,067	100.0%	1,087	101.9%	4,532
資産運用収益	121	37.4%	402	332.0%	508	126.5%	628
保険金等支払金	605	123.3%	652	107.7%	616	94.5%	2,873
資産運用費用	15	113.0%	126	815.9%	27	22.0%	141
基礎利益	0	-	2	665.6%	59	2,092.3%	△ 69
当期純利益	△ 12	-	△ 13	-	25	-	△ 89

(単位:億円)

	2021年度末		2022年度末		2023年度 第1四半期末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
総資産	24,496	107.8%	25,556	104.3%	26,447	103.5%

- ・保険料等収入は、前年同期比101.9%の1,087億円となりました。
- ・資産運用収益は、特別勘定資産運用益が増加したことなどから、前年同期比126.5%の508億円となりました。
- ・保険金等支払金は、新型コロナウイルス感染症による入院給付金の減少などにより、前年同期比94.5%の616億円となりました。
- ・資産運用費用は、特別勘定資産運用損が減少したことなどから、前年同期比22.0%の27億円となりました。
- ・基礎利益は、前年同期比2,092.3%の59億円となりました。
- ・当期純利益は、前年同期13億円の純損失から、25億円の純利益に転じました。
- ・総資産は、前年度末比103.5%の2兆6,447億円となりました。

◆米国会計基準(SEC基準)による主要な経営指標

オリックスグループは、米国会計基準(SEC基準)を採用しているため、当社においても、会社法基準のほかにSEC基準を採用し、経営管理の指標としています。

(単位:億円)

	2022年度 第1四半期		2023年度 第1四半期		2022年度
				前年同期比	
営業収益	1,580		1,583	100.2%	5,240
生命保険料等収入	1,032		1,055	102.2%	4,527
資産運用収益	548		528	96.3%	712
営業費用	1,464		1,386	94.6%	4,600
生命保険費用	1,118		1,042	93.2%	3,802
資産運用費用	209		206	98.8%	232
その他費用	138		137	99.6%	566
税引前当期純利益	116		198	170.7%	639
法人税等	32		54	169.7%	186
当期純利益	84		144	171.0%	453

(単位:億円)

	2022年度末		2023年度 第1四半期末	
				前年度末比
総資産	26,183		27,071	103.4%
保険契約債務	18,309		18,865	103.0%
株主資本 (払込資本金)	5,712 (590)		5,940 (590)	104.0%

※2023年度より、SEC新基準(長期保険契約に関する会計処理の限定的な改善—会計基準編纂書944(金融サービス—保険))を適用しています。

2022年度以前の数値については、新基準に組み替えて表示しています。

※上記は、オリックス生命単体での決算数値のため、オリックス株式会で開示しているセグメント利益(保険)とは異なります。
(参考)

オリックス株式会社(コード番号:8591)の2024年3月期第1四半期連結決算(2023年4月～2023年6月)

<https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/settlement/>

- ・生命保険料等収入は、為替の影響により、外貨建保険料の円換算額が増加したことなどから、前年同期比102.2%の1,055億円となりました。
- ・資産運用収益は、為替差益が減少したことなどから、前年同期比96.3%の528億円となりました。
- ・生命保険費用は、新型コロナウイルス感染症による入院給付金の減少などにより、前年同期比93.2%の1,042億となりました。
- ・資産運用費用は、前年同期と横ばいの206億円となりました。
- ・新型コロナウイルス感染症による入院給付金の減少により生命保険費用が減少したことなどから、税引前当期純利益は、前年同期比170.7%の198億円、当期純利益は、前年同期比171.0%の144億円となりました。
- ・総資産は、前年度末比103.4%の2兆7,071億円となりました。

(SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについては次のページをご参照ください。)

<SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについて>

1. 新契約の獲得経費

- SEC基準では、新契約の獲得経費は、新契約からもたらされる将来の収入に対応すべき部分を、当期に一括計上せず、繰延処理します。
- 会社法基準では、新契約の獲得経費を当期費用として一括計上します。
- 新契約の販売が好調な時、SEC基準では、新契約の増加に比例する形で利益が増加し、会社法基準では、当期の利益が減少します。

2. 責任準備金

- SEC基準では、実績発生率を基に計算される責任準備金を積み立てます。
- 会社法基準では、無配当商品に対しても有配当商品と同じ積み立てを行うなど、一般的に、SEC基準と比べて契約初期の積立負担が大きな標準責任準備金を積み立てます。

3. 再保険取引

- 当社は保険契約の一部を出再することにより、リスク軽減を図っております。
 - 上記再保険に付したリスクに係る責任準備金について、SEC基準では積み立てておりますが、会社法基準では保険業法に基づき積み立てない場合があります。
- そのため、当該部分に係るリスクが減少する場合、SEC基準では責任準備金取崩し益が生じますが、会社法基準では当該益は発生しません。

当社においては主に、上記一時的な差異により、会社法基準はSEC基準より利益が減少する傾向があります。

4. 健全性等の状況

◆ソルベンシー・マージン比率

	2022年度末	2023年度 第1四半期末
ソルベンシー・マージン比率	1,004.9%	1,054.9%

- ソルベンシー・マージン比率は、前年度末から50.0ポイント増の1,054.9%となり、引き続き高水準を維持しています。

◆格付け(2023年8月15日現在)

- 格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付け : AA-

以 上

<報道関係者からのお問い合わせ先>

オリックス生命保険株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL : 03-4212-4034

<目 次>

1.	主要業績		(1)
2.	資産運用の実績(一般勘定)		(3)
3.	四半期貸借対照表		(6)
4.	四半期損益計算書		(7)
5.	経常利益等の明細(基礎利益)		(9)
6.	ソルベンシー・マージン比率		(10)
7.	特別勘定の状況		(12)
8.	保険会社及びその子会社等の状況		(12)

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

保有契約高 (単位 : 件、億円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比
個 人 保 険	4,895,062	141,185	4,876,766	99.6	141,987	100.6
個 人 年 金 保 険	94,190	2,693	93,428	99.2	2,613	97.0
団 体 保 険	—	7,986	—	—	8,037	100.6
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。ただし、一時払個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています。

新契約高 (単位 : 件、億円、%)

区 分	2022年度 第1四半期累計期間				2023年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
			新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加
個 人 保 険	80,845	2,053	2,053	—	51,581	63.8	2,211	107.7	2,211	—
個 人 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 一時払個人年金保険の金額は新契約時の基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	337,851	340,227	100.7
個 人 年 金 保 険	41,015	40,610	99.0
合 計	378,867	380,837	100.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	213,572	214,638	100.5

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度 第1四半期 累計期間	2023年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
個 人 保 険	7,336	6,185	84.3
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	7,336	6,185	84.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	4,427	3,538	79.9

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1)資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	139,634	5.8	54,918	2.2
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	9,135	0.4	8,958	0.4
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	2,092,082	87.2	2,264,729	91.4
公 社 債	1,351,173	56.3	1,432,827	57.8
株 式	129	0.0	129	0.0
外 国 証 券	720,547	30.0	811,324	32.7
公 社 債	646,661	27.0	722,806	29.2
株 式 等	73,886	3.1	88,518	3.6
そ の 他 の 証 券	20,232	0.8	20,448	0.8
貸 付 金	18,948	0.8	19,336	0.8
不 動 産	42,937	1.8	42,714	1.7
繰 延 税 金 資 産	10,976	0.5	6,008	0.2
そ の 他	86,653	3.6	83,253	3.4
貸 倒 引 当 金	△ 1,950	△ 0.1	△ 1,950	△ 0.1
合 計	2,398,418	100.0	2,477,968	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	734,933	30.6	823,790	33.2

(注) 不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区 分		2022年度末					2023年度第1四半期会計期間末				
		帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損	
	満期保有目的の債券	114,000	129,677	15,676	15,676	—	113,964	130,206	16,242	16,242	—
	責任準備金対応債券	1,259,763	1,019,854	△ 239,908	858	240,766	1,335,871	1,086,155	△ 249,716	437	250,154
	子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	そ の 他 の 有 価 証 券	712,695	697,886	△ 14,809	15,214	30,024	790,963	788,575	△ 2,387	25,543	27,930
	公 社 債	239,950	237,728	△ 2,221	4,975	7,196	265,178	264,499	△ 678	5,460	6,138
	株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	外 国 証 券	449,618	436,137	△ 13,480	9,210	22,691	502,863	500,156	△ 2,707	18,973	21,681
	公 社 債	405,524	386,342	△ 19,181	3,272	22,453	455,404	441,298	△ 14,105	7,575	21,681
	株 式 等	44,094	49,795	5,700	5,938	237	47,459	58,857	11,398	11,398	—
	そ の 他 の 証 券	14,046	14,883	837	837	—	14,042	14,961	919	919	—
	買 入 金 銭 債 権	9,080	9,135	54	191	136	8,878	8,958	79	190	110
	譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	2,086,459	1,847,418	△ 239,041	31,749	270,790	2,240,799	2,004,937	△ 235,861	42,222	278,084
	公 社 債	1,353,395	1,203,698	△ 149,696	20,157	169,853	1,433,506	1,287,547	△ 145,959	20,407	166,366
	株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	外 国 証 券	709,937	619,699	△ 90,237	10,563	100,801	784,371	693,470	△ 90,901	20,705	111,607
	公 社 債	665,842	569,904	△ 95,938	4,624	100,563	736,912	634,612	△ 102,299	9,307	111,607
	株 式 等	44,094	49,795	5,700	5,938	237	47,459	58,857	11,398	11,398	—
	そ の 他 の 証 券	14,046	14,883	837	837	—	14,042	14,961	919	919	—
	買 入 金 銭 債 権	9,080	9,135	54	191	136	8,878	8,958	79	190	110
	譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	123	123
そ の 他 有 価 証 券	27,926	31,452
国内株式	5	5
外国株式	—	—
その他	27,920	31,446
合 計	28,049	31,575

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第1四半期会計期間末 (2023年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		145,259	60,896
買 入 金 銭 債 権		9,135	8,958
有 価 証 券		2,243,528	2,425,086
(う ち 国 債)		924,667	978,537
(う ち 地 方 債)		64,221	71,295
(う ち 社 債)		362,284	382,994
(う ち 株 式)		129	129
(う ち 外 国 証 券)		721,903	812,720
貸 付 金		18,948	19,336
保 険 約 款 貸 付		7,599	8,008
一 般 貸 付		11,349	11,327
有 形 固 定 資 産		43,750	43,547
無 形 固 定 資 産		12,588	12,326
代 理 店 貸 貸		59	66
再 保 險		20,964	19,285
そ の 他 資 産		52,428	51,209
繰 延 税 金 資 産		10,976	6,008
貸 倒 引 当 金		△ 1,950	△ 1,950
資 産 の 部 合 計		2,555,688	2,644,772
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		2,314,221	2,383,716
支 払 準 備 金		30,334	27,443
責 任 準 備 金		2,282,877	2,355,040
契 約 者 配 当 準 備 金		1,009	1,232
代 理 店 借 借		3,676	3,653
再 保 險		123,290	127,433
そ の 他 負 債		17,356	19,391
未 払 法 人 税 等		69	17
そ の 他 の 負 債		17,287	19,373
退 職 給 付 引 当 金		698	703
価 格 変 動 準 備 金		6,959	7,247
負 債 の 部 合 計		2,466,201	2,542,146
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		59,000	59,000
資 本 剰 余 金		45,204	45,204
資 本 準 備 金		45,204	45,204
利 益 剰 余 金		△ 5,114	△ 2,543
そ の 他 利 益 剰 余 金		△ 5,114	△ 2,543
繰 越 利 益 剰 余 金		△ 5,114	△ 2,543
株 主 資 本 合 計		99,090	101,661
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△ 9,569	945
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		△ 34	19
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		△ 9,603	965
純 資 産 の 部 合 計		89,487	102,626
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		2,555,688	2,644,772

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022年度 第1四半期累計期間 〔 2022年4月1日から 2022年6月30日まで 〕	2023年度 第1四半期累計期間 〔 2023年4月1日から 2023年6月30日まで 〕
	金 額	金 額
経 常 収 益	148,865	163,259
保 険 料 等 収 入	106,794	108,787
(うち 保 険 料)	(102,037)	(104,432)
資 産 運 用 収 益	40,216	50,873
(うち 利 息 及 び 配 当 金 等 収 入)	(8,131)	(11,092)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)	(2,318)	(2,198)
(うち 金 融 派 生 商 品 収 益)	(4,875)	—
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 益)	—	(17,101)
そ の 他 経 常 収 益	1,853	3,598
経 常 費 用	150,092	159,342
保 険 金 等 支 払 金	65,211	61,624
(うち 保 険 金)	(9,961)	(10,588)
(うち 年 金)	(9,119)	(7,298)
(うち 給 付 金)	(19,775)	(17,174)
(うち 解 約 返 戻 金)	(8,783)	(11,842)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(6,478)	(5,595)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	48,798	72,162
責 任 準 備 金 繰 入 額	48,798	72,162
資 産 運 用 費 用	12,600	2,770
(うち 支 払 利 息)	(8)	(9)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)	(1,388)	(226)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)	—	(1,979)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 損)	(10,561)	—
事 業 費 用	20,105	19,655
そ の 他 経 常 費 用	3,376	3,129
経 常 利 益 (△ は 経 常 損 失)	△ 1,227	3,916
特 別 損 失	260	289
固 定 資 産 等 処 分 損	0	1
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	260	288
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	179	228
税引前四半期純利益(△は税引前四半期純損失)	△ 1,667	3,398
法 人 税 及 び 住 民 税	△ 1,896	△ 29
法 人 税 等 調 整 額	1,594	857
法 人 税 等 合 計	△ 301	827
四 半 期 純 利 益 (△ は 四 半 期 純 損 失)	△ 1,365	2,570

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2023年度第1四半期会計期間末	
1. 四半期特有の会計処理	
貸倒引当金の算定方法 貸倒引当金は、次のとおり計上しております。 破産、民事再生等、法的形式的な経営破綻の事実が発生している債務者に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、前会計年度末の貸倒実績率を基礎として、合理的な範囲内で調整を加えた貸倒実績率を使用して貸倒見込高を算定しております。	
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、136,500百万円であります。	
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
イ. 当期首現在高	1,009百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	4百万円
ハ. 契約者配当準備金繰入額	228百万円
ニ. 当第1四半期会計期間末現在高	1,232百万円
4. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。	

(四半期損益計算書関係)

2023年度第1四半期累計期間	
1. 1株当たり四半期純利益は、1,247円79銭であります。	
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。	

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2022年度 第1四半期 累計期間	2023年度 第1四半期 累計期間
基礎利益 A	284	5,962
キャピタル収益	32,682	25,821
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	2,318	2,198
金融派生商品収益	4,875	—
為替差益	24,892	20,481
その他キャピタル収益	596	3,141
キャピタル費用	31,097	26,829
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	1,388	226
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	1,979
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	29,708	24,623
キャピタル損益 B	1,584	△ 1,008
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	1,869	4,954
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	3,097	1,037
再保険料	1,752	—
危険準備金繰入額	1,244	1,037
個別貸倒引当金繰入額	100	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 3,097	△ 1,037
経常利益 A+B+C	△ 1,227	3,916

(参考)その他項目の内訳

(単位：百万円)

	2022年度 第1四半期 累計期間	2023年度 第1四半期 累計期間
基礎利益	29,111	21,481
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	0	△ 0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	29,708	24,623
為替に係るヘッジコスト	△ 596	△ 3,141
その他キャピタル収益	596	3,141
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	—
為替に係るヘッジコスト	596	3,141
その他キャピタル費用	29,708	24,623
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	0	—
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	29,708	24,623
為替に係るヘッジコスト	—	—

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	232,185	267,692
資本金等	99,090	101,661
価格変動準備金	6,959	7,247
危険準備金	15,504	16,542
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金 (税効果控除前)・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	△ 13,290	1,181
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	15,656	15,656
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	172,311	172,772
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 64,046	△ 47,345
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	△ 23
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	46,210	50,749
保険リスク相当額 R ₁	6,909	6,859
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	6,185	6,180
予定利率リスク相当額 R ₂	1,975	2,064
最低保証リスク相当額 R ₇	—	—
資産運用リスク相当額 R ₃	40,596	45,109
経営管理リスク相当額 R ₄	1,670	1,806
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,004.9%	1,054.9%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考)連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	231,990	267,436
資本金等	99,065	101,602
価格変動準備金	6,959	7,247
危険準備金	15,504	16,542
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△ 13,290	1,181
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	15,656	15,656
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 144	△ 138
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	172,311	172,772
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 64,071	△ 47,403
控除項目	—	—
その他	—	△ 23
リスクの合計額 (B)	46,174	50,713
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2 + R_4 + R_6}$		
保険リスク相当額 R1	6,909	6,859
一般保険リスク相当額 R5	—	—
巨大災害リスク相当額 R6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	6,185	6,180
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R9	—	—
予定利率リスク相当額 R2	1,975	2,064
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	40,559	45,073
経営管理リスク相当額 R4	1,668	1,805
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,004.8%	1,054.6%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況 (単位:億円)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期会計期間末
個 人 変 額 保 険	5	5
個 人 変 額 年 金 保 険	1,570	1,666
団 体 年 金 保 険	—	—
特 別 勘 定 計	1,575	1,672

(2) 保有契約高
個人変額保険 (単位:件、億円)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変 額 保 険 (有 期 型)	—	—	—	—
変 額 保 険 (終 身 型)	61	3	61	3
合 計	61	3	61	3

個人変額年金保険 (単位:件、億円)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 変 額 年 金 保 険	16,847	1,080	16,280	1,046

(注) 金額は、年金支払開始前契約の基本保険金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

当第1四半期においては、子会社等が当社と比べて小規模であり、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいことから、連結財務諸表を作成していません。